

計画期間
令和2年度

▼
令和6年度

概要版

ふじえだ子ども・子育て スマイルプラン21

第2期藤枝市子ども・子育て支援事業計画



令和2年3月



藤枝市
Fujieda City

01

計画策定にあたって

(1) 計画策定の背景と趣旨

新たな子ども・子育て支援制度がスタートして、5年が経過しました。

わが国は、本格的な人口減少社会が到来し、ますます少子化傾向が進行しています。藤枝市においても、例外ではなく、今後も人口減少が予測されています。本市は、今後も子ども・子育て支援施策を総合的、計画的に推進するため、子育てに関係する各部署が一体となって子育て支援施策に取り組み、全ての子どもたちが健やかに育つまち、安心して子どもを生み、育てやすいまちを目指し「第2期藤枝市子ども・子育て支援事業計画」を策定することとします。

(2) 計画の位置付け

本計画は、「子ども・子育て支援法」第61条に基づく市町村行動計画で、子ども・子育て支援にかかる総合的な計画として策定するものです。

また、文部科学省の「新・放課後子ども総合プラン」における市町村の役割についても、本計画の中で定めるとともに、「子どもの貧困対策の推進に関する法律の一部を改正する法律」に基づく計画としても策定します。

(3) 計画の期間

この計画は、令和2年度を初年度とし、令和6年度を目標年度とする5か年計画とします。

年度	平成 30	令和元	令和 2	令和 3	令和 4	令和 5	令和 6	令和 7	令和 8
	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026

第 1 期
(2015 ~ 2019)

第 2 期藤枝市
子ども・子育て支援事業計画

評価・見直し

次期計画
(2025 ~ 2029)



02

計画の理念と視点

子どもの未来を創る、
子どもが未来を創る



本計画では、「子どもの未来を創る、子どもが未来を創る」の基本理念のもと、これまで推進してきた「ふじえだ子ども・子育てスマイルプラン 21」に関する取組を評価検証しながら、子どもがすくすくいきいきと育つまち、子どもたちの笑顔がいっぱいのまちを目指します。
また、子育て世代が何代にもわたり多く住む、子育てがしやすいまちを目指します。

計画の視点

1

子どもの視点

【子どもが健やかに成長していくために】

子どもにとっての利益が最大限に尊重されるように配慮し、子どもの視点に立った取組を進めます。



2

親の視点

【親が安心して、子育てできるために】

子育ての一義的責任は、父母その他の保護者にあるとの認識を基本とし、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を進めていきます。



3

地域の視点

【夢と希望を持ち続けられる社会の実現のために】

「子どもは地域全体で見守り、育てる」との認識を持ち、高齢者を中心とする地域見守り活動や、女性を中心とする子育て支援団体等による子育て支援の充実を図る等、女性や高齢者が活躍する子育て支援を進めます。



03

具体的な施策内容

1. 子どもの健やかな育ちの確保

I. 発達に段階に応じた幼児期の教育・保育の充実

(乳幼児育成事業への支援／特別保育事業への支援 等)

II. 発達に課題がある子どもの育ちの支援

(発達相談業務の充実／幼児への言語指導／巡回支援専門員による訪問 等)

III. 「笑顔あふれる教育」に向けた学びの環境づくり

(特色ある教育活動の充実／学校図書館の充実／DVのない地域づくりの推進 等)

IV. 家庭や地域の教育力の向上

(ブックスタート事業の推進／体験活動の機会の充実 等)

V. 安全・安心なまちづくりの推進

(通学路・通園路の安全対策の推進／児童生徒の見守りの推進 等)

VI. 子どもの貧困対策の充実

(こども食堂の推進／就労支援の促進／生活支援の促進 等)

2. 育児不安の解消

I. 地域における子育てサービスの充実

(地域子育て支援拠点事業の充実／“子育てするなら藤枝”の推進 等)

II. 子育て家庭への訪問支援

(育児サポーター派遣事業による育児支援／養育支援訪問事業による育児支援 等)

III. ひとり親家庭の自立支援

(勤労者教育貸付資金制度の実施／相談体制の充実 等)

IV. 子育てネットワークづくり

(子育て世代の交流の場の提供／子育てサロンの支援／世代間交流の推進 等)

V. 男女共同参画の啓発

(子育てに関する意識啓発の推進／男女共同参画の推進 等)

VI. 児童虐待防止対策の充実

(子ども家庭総合支援拠点事業の実施／産婦・乳幼児健康診査等における育児支援体制の充実 等)

VII. 次代の親の育成

(乳幼児とのふれあい体験学習等の推進／家庭教育に関する講座の推進 等)

3. 子育てと仕事の両立支援

I. 乳幼児期の保育の量的充実

(待機児童ゼロの推進／保育士の確保／
私立幼稚園 2 歳児保育の推進 等)

II. 放課後の子どもの居場所づくり

(小学校余裕教室等の活用／民間活力の活用／
指導員の確保と質の向上 等)

III. 保育所での一時預かりや病児・ 病後児保育の充実

(一時預かりの受け入れ態勢の充実／病児・
病後児保育事業の推進)

IV. ワーク・ライフ・バランスの実現に 向けた働き方の見直し

(多様な働き方の広報・啓発の充実／女性
の起業・創業の支援 等)

4. 子どもと母親の健康の確保

I. 安心して子どもを生み、 育てられる環境づくり

(妊娠中の健康診査の推進／妊娠期から産後の
切れ目ない支援の充実 等)

II. 基本的な生活習慣づくり

(食事づくり等の体験活動の推進／
食物アレルギーに関する知識の向上／
メディアモラルの推進 等)

III. 母子保健サービスの充実

(乳児健康診査・相談の充実／幼児健康
診査の充実／事故予防等の啓発 等)

IV. 小児医療の充実

(小児医療に係る関係機関との連携／未熟児
養育医療における経済的負担の軽減 等)



04 重点事業5か年計画



1. 幼児教育・保育環境の向上

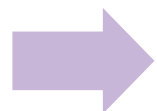
待機児童ゼロの維持に向けて、施設整備等による保育の受け皿の拡大に努めるとともに、そこで働く保育士等の人材確保や働きやすい職場づくりを推進し、保育環境における「量」と「質」の向上を図ります。

■認定区分と提供施設

認定区分		提供施設
1号認定	3 - 5歳、幼児期の学校教育のみ	幼稚園、認定こども園
2号認定	3 - 5歳、保育の必要性あり	保育所、認定こども園
3号認定	0 - 2歳、保育の必要性あり	保育所、認定こども園、地域型保育事業

(1) 提供区域の設定

本市における、教育・保育事業、放課後児童健全育成事業の提供区域は、第1期計画に引き続き、行政区を基本に4区域として定めます。



① 藤枝市北東部…葉梨、広幡、岡部

③ 藤枝市青島…青島

② 藤枝市中部…藤枝、西益津、瀬戸谷、稲葉

④ 藤枝市南部…高洲、大洲

(2) 量の見込みと確保方策

幼児教育・保育施設の整備計画については、待機児童ゼロの維持に向け、ニーズ調査結果等から算出した量の見込みに対して、必要とする定員の確保を図ります。

■教育・保育事業の量の見込み（計画当初と最終年度）

		令和2年				令和6年（計画最終年度）			
		1号認定	2号認定	3号認定		1号認定	2号認定	3号認定	
				1・2歳	0歳			1・2歳	0歳
量の見込み		1,419	1,029	745	284	1,280	940	725	238
確保策	特定教育保育施設	1,118	1,330	644	183	1,390	1,534	716	201
	幼稚園	2,510	-	-	-	1,720	-	-	-
	地域型保育施設	-	-	378	92	-	-	378	92
	合計	3,628	1,330	1,022	275	3,110	1,534	1,094	293

2. 放課後児童の居場所づくり

《新・放課後子ども総合プランに基づく放課後健全育成事業の見込み》

「新・放課後子ども総合プラン」に基づき、待機児童の解消を目指し、放課後児童クラブの専用施設の計画的な施設整備と学校の余裕教室等の活用、並びに放課後子ども教室等の充実を図るとともに、全ての児童が放課後を安全・安心に過ごすことができるよう、質・量共に放課後児童の健全な居場所づくりを進めます。

事業名	令和2年		令和6年	
	見込み (人)	実施 (箇所数)	見込み (人)	実施 (箇所数)
放課後児童クラブ	1,515	36	1,605	42
放課後子ども教室	540	8	710	14
一体型教室	240	2	320	6

3. 地域子ども・子育て支援事業

保育が必要な子どものいる家庭だけでなく、全ての家庭を対象とした子育て支援を充実させるため、以下の「地域子ども・子育て支援事業」を実施します。



《地域子ども・子育て支援事業の見込み》

事業名	事業内容（概略）	令和2年	令和6年
①利用者支援に関する事業 (子育てコンシェルジュ、妊娠・出産包括支援)	・保育所等の利用に関する相談に応じ、各家庭が必要とする情報提供等を行う事業。 ・妊娠期から子育て期に渡るまでの母子保健や育児に関する妊娠・出産の包括支援事業。	見込み	
		各1(か所)	各1(か所)
		確保方策	
		各1(か所)	各1(か所)
②地域子育て支援拠点事業 (地域子育て支援センター事業)	乳幼児及びその保護者が交流できる場所を提供し、地域の子育て支援の拠点として子育てについての相談、情報提供等を行う事業。	見込み	
		150,000(人/年)	126,000(人/年)
		確保方策	
		150,000(人/年)	126,000(人/年)
③妊婦に対して健康診査を実施する事業	安全・安心な出産のために、妊婦の健康診査に係る経済的負担を軽減することにより、医療機関等への受診を勧奨する事業。	見込み	
		14,000(回/年)	14,000(回/年)
		確保方策	
		12,600(回/年)	12,600(回/年)
④乳児家庭全戸訪問事業 (こんにちは赤ちゃん事業)	生後4か月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、育児に関する相談や指導、必要なサービスの情報提供等を行う事業。	見込み	
		1,000(人/年)	1,000(人/年)
		確保方策	
		1,000(人/年)	1,000(人/年)
⑤養育支援訪問事業	子育てに対して強い不安や孤立感等を抱える家庭に対し、養育の不安感や負担感を軽減させるため、訪問支援を実施する事業。	見込み	
		75(人/年)	75(人/年)
		確保方策	
		75(人/年)	75(人/年)
⑥育児サポーター派遣事業	保育士が、出産後間もない時期の乳児をもつ家庭に訪問し、育児相談や子育てに関する情報提供等の育児支援をする事業。	見込み	
		180(人/年)	160(人/年)
		確保方策	
		180(人/年)	160(人/年)
⑦子育て短期支援事業	保護者が、家庭において子どもを養育することが一時的に困難となった場合等において、一定期間、必要な養育又は保護を行う事業。	見込み	
		30(人/年)	30(人/年)
		確保方策	
		30(人/年)	30(人/年)

事業名	事業内容（概略）	令和2年	令和6年
⑧子育て援助活動 支援事業 (ファミリー・サポート・ センター事業)	育児の援助を受けることを希望する依頼会 員と、援助を行うことを希望する提供会員 との相互援助活動に関する連絡、調整を行 う事業。	見込み	
		6,800(回/年)	6,200(回/年)
		確保方策	
		6,800(回/年)	6,200(回/年)
⑨幼稚園型 一時預かり事業 (在園児の延長保育)	幼稚園・認定こども園（1号認定）の在園児 に対して、教育課程に係る教育時間の前後 や夏休み等の長期休業期間に幼児教育を行 う事業。	見込み	
		114,417(人/年)	104,635(人/年)
		確保方策	
		114,417(人/年)	104,635(人/年)
⑩保育所型 一時預かり事業 (非在園児の一時的保育)	家庭で保育を受けることが一時的に困難と なった乳児又は幼児に対して、主として昼 間、保育所や認定こども園等で一時的な保 育を行う事業。	保育所、認定こども園	
		見込み	
		2,326(人/年)	2,127(人/年)
		確保方策	
		2,326(人/年)	2,127(人/年)
		その他 (幼稚園での2歳児の一時預かり事業)	
		見込み	
		1,987(人/年)	1,816(人/年)
⑪時間外保育事業 (延長保育事業)	保育所・認定こども園（2号・3号認定）の 在園児に対して、保育時間を超えて概ね午後7 時までの保育を実施する事業。	見込み	
		541(人/年)	506(人/年)
		確保方策	
		541(人/年)	506(人/年)
⑫病児・病後児 保育事業	発熱等の急な病気になったときや病気等か らの回復期にある乳幼児を、専用スペース において、看護師等が一時的に保育を行う 事業。	見込み	
		2,000(人/年)	2,000(人/年)
		確保方策	
		2,000(人/年)	2,000(人/年)
⑬私立幼稚園2歳児 保育推進事業	2歳からの保育ニーズに対応するため、私立 幼稚園での2歳児保育を推進し、必要な財 政支援を行う事業。	見込み	
		14,400(人/年)	13,200(人/年)
		確保方策	
		14,400(人/年)	13,200(人/年)
⑭実費徴収に係る 補足給付事業	・ 特定教育・保育施設を利用する生活保護世 帯に対して、幼児教育・保育に必要な物品 の購入に要する費用または行事への参加に 要する費用等を助成する事業。 ・ 幼稚園を利用する年収360万円未満相当 世帯及び小学校から数えて第3子の世帯に 対して副食費の費用を助成する事業。	見込み	
		200(人/年)	140(人/年)
		確保方策	
		200(人/年)	140(人/年)
⑮“子育てするなら 藤枝”推進 プロジェクト事業	子育てに不安を感じている若い世代が、子 育てに対し尊さや幸せを感じることができ る環境づくりを更に推進するため、民間（子 育て支援団体等）のアイデアやノウハウを 活用したセミナーや各種講座、イベント等 の開催による出産や育児不安の解消につな げる事業。	見込み	
		-	-
		確保方策	
		-	-